

第2学年通信

牛久市立牛久第一中学校

令和5年10月24日 NO. 7

文責 高村

第2学期　さらなる成長を目指して

第2学期がスタートし、早2週間。先週は TDL 校外学習を実施しましたが、来月には校内合唱コンクールや職場体験学習なども控えています。いずれの行事も各自並びに集団を成長させる、とても貴重な機会となるものと考えています。また、日没が早まる時期となり、放課後の部活動の時間も少なくなりますので、下校後の家庭での過ごし方を工夫し、特に「自主学习」の充実に努め、自身の学力向につなげてほしいと思います。

これまで同様、リスペクトとケアリングを大切に、1学期以上に充実した学校生活となるよう支援して参ります。



< 始業式では、橋本さんが2学期の抱負を立派に発表してくれました。 >

TDL校外学習　キャリアプランのよき道標に！

先週 17 日（火）に、東京ディズニーランドへの校外学習を実施しました。生徒たちは、これまで、総合的な学習の時間に「働くとはどういうことか？」や「自分のキャリアプラン」について考える学習をしてきました。事前セミナーでは、ディズニーのキャストが大切にしている考え(The 5Keys)と、日本一と称される「おもてなしの心」について学びました。当日のパーク体験では、キャストの言動やパークの工夫などを目の当たりにし、今後の探究を進めていく上での、大きなヒントを得ることができました。

【TDL校外学習の振り返りアンケート結果より】

	とてもできた	できた	あまりできなかった
セミナーの受講やパーク体験を通して「働くとは？」や「キャリアプラン」について考えを深めることができた	46%	49%	5%
自分だけの要求を通そうとせず、班員との協調を大切に行動することができた	62%	34%	4%
公共のマナーを意識して行動することができた。	77%	18%	5%
次の行動を理解し、5分前行動をすることができた。	32%	44%	24%

【11月の主な予定】

11月1日（水）・2日（木）次期生徒会役員選挙
立候補受付

11月 9日（木）校内合唱コンクール
☆お弁当持参。現地集合・解散

11月13日（月）県民の日 学校閉庁日

11月14日（火）～21日（火）個別面談
＜希望制です＞

11月27日（月）授業研修会、2年生公開ｸﾗｽ以外
は14:40完全下校 ※公開ｸﾗｽは後日決定

11月29日（水）第3回定期テスト

【お知らせ&お願い】

○個別面談の予定日時については、希望された方へ 11 月 7 日（火）に、個別にカードをお渡ししますのでご確認願います。

○10 月 30（月）が学年諸費の口座振替日となっております。今年度最後の振替日です。ご準備のほどよろしく
お願いいたします。



体育祭大成功　達成感と感動を共有

2年生の生徒たちは、3年生を盛り立て、そして1年生をリードしながら、昨年度以上に意欲的に取り組むことができました。実行委員や団役員さんたちの動きもより主体的なものとなり、昨年度からの確かな成長を感じました。振り返りの作文からは、共通の目標に向かって、励まし合い高め合うことの素晴らしさを体感することができた様子が読み取れました。共感的な人間関係を深め、所属感や自己有用感を感じとることができたようです。競技だけでなく、応援や準備・片付けなど、各シーンでの2年生の誠実な姿に感動をいただきました。行事の成功を支えてくださった保護者の皆様方にも感謝いたします。



< 全力で競技：卓越性>　< 準備・片付けも貢献：公共性>　< 一人一人が主役：民主性>

【体育祭を振り返って　生徒の感想より抜粋】 学んだこと、そして今後に生かしたいこと

○ 私の団は、応援優勝を2年連続で取れてとても嬉しかったです。それと同時に私が思ったこと、それは感謝です。係、実行委員、先生方や保護者の方々、団のみんなの支えがあって、その喜びを味わうことができたからです。今後は部活動においても部員全員に対する感謝を忘れずに残り半年頑張ります。（1組 田邊さん）

○ 私が学んだことの一つは練習の大切さです。私は部活動で、「練習でできないことは本番ではできない」と教えてもらっていたので、全力で精一杯練習に取り組みました。その甲斐あって、本番では、応援の振り付けなども余裕をもって笑顔で表現することができました。次は、合唱コンクールにこの学びを生かしたいです。（2組 井川さん）

○ 一つ目は協力する大切さ。ムカデ競走では最初は息が合わずうまくできなかったけど、5人で声をかけ合うなど協力し合うことで、本番ではうまくいきました。二つ目は、責任感をもつこと。チームジャンプでは一人が引っかかることで全てが止まってしまいます。また、この競技をやりたいけどできなかった人もいるので、その人の分まで頑張る責任があると思いました。集団生活でも同じだと思うので、それらのことを意識していきたいです。（3組 武藤くん）

○ 一つ目は人のために動くこと。団役員の人たちは、夏休みから練習を進めてくれていたし、各係もそれぞれの役割を一生懸命行っていました。一人一人が誰かのために動くことで、体育祭がスムーズに楽しく進められたのだと思いました。二つ目は、話し合いによる成長。チームジャンプでは練習の中でたくさん話し合い、改善点と解決策を見つけ成長することができました。（4組 山崎さん）

【保護者の方々からいただいた感想をご紹介～抜粋～】

○応援合戦が素晴らしく、良い印象でした。解団式も、とても良かったと思います。

○各団それぞれが1つにまとまって頑張っていて感動しました。

○子供達が生懸命で楽しそうに活動している姿が印象的でした。

○中学生らしい迫力のある体育祭でした。応援合戦が気合いが込められていて「さすが中学生」な姿に感動しました。

○ふざけたり、だるそうな姿がなく、見ていて気持ちよかったです。

○徒競走などの個人種目もあると良いのではと感じました。